

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

パーパス

こだわりの心と、共に先を見据える力で、人と社会を優しさで満たす

売上高

1兆1,730億円

営業利益

800億円

ROIC

7.0%

② 中長期の経営戦略

1. 事業ポートフォリオ改革

低成長・低収益事業を戦略再構築し、4つの重点投資領域へ経営資源集中。機械式駐車場事業と蒸気タービン・プロセスポンプ事業を譲渡予定

3. 新事業探索強化

グローバル戦略本部中心に横断的テーマ推進。ボストンオフィス活用、社内ピッチコンテスト実施。早期アルツハイマー病治療装置開発企業へ出資

2. 資本政策

投資1,900億円、研究開発費900億円、株主還元700億円を計画。DOE3.5%以上、最低配当125円、総還元性向40%以上を基本方針

4. 経営基盤強化

サステナビリティ、人的資本、DXを強化。2050年カーボンニュートラル目標達成、7つの重要課題特定、人材育成と組織能力強化を推進

③ 対処すべき課題

① 事業環境の急速な変化

- ・地政学リスク（ウクライナ、中東、東アジア）への対応
- ・米国通商政策動向と世界経済ブロック化への対応
- ・AI等技術革新による産業構造変容への対応

② 収益力改善の遅れ

- ・ショベル事業の事業環境変動対応
- ・半導体事業の需要減少への対応
- ・基盤事業領域での収益確保

③ 中期計画目標達成

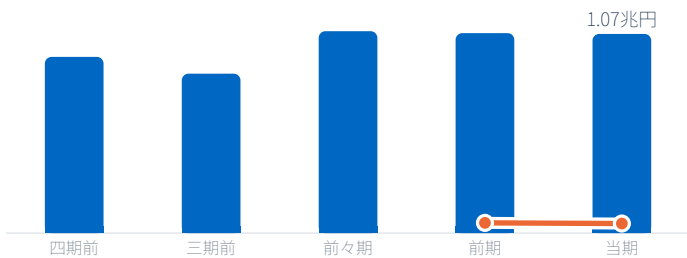
- ・売上高1兆1,730億円、営業利益800億円達成
- ・ROIC7.0%達成に向けた資本効率向上
- ・セグメント組織の効率化と強靱な事業体構築

面接で使えるポイント

- ・1888年創業の住友グループ祖業企業として、社会課題解決を通じた企業価値拡大に取り組む姿勢
- ・半導体分野レーザーアニール装置やLAES等、重点投資領域での成長機会と技術革新への挑戦
- ・パーパスの「人と社会を優しさで満たす」という理念のもと、新事業探索やDX推進で社会課題解決へ貢献

証券コード 6302

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1.07兆円営業利益率
4.8%財務健康度
36点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 60.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
857万円
機械内 25位/208社平均年齢
43.5歳
機械内 63位/209社平均勤続
13.8年
機械内 152位/209社女性管理職
3.4%
機械内 101位/168社男性育休
94.5%
機械内 49位/169社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 住友重機械工業の海外グループ会社サーバーへ不正アクセス-影響

